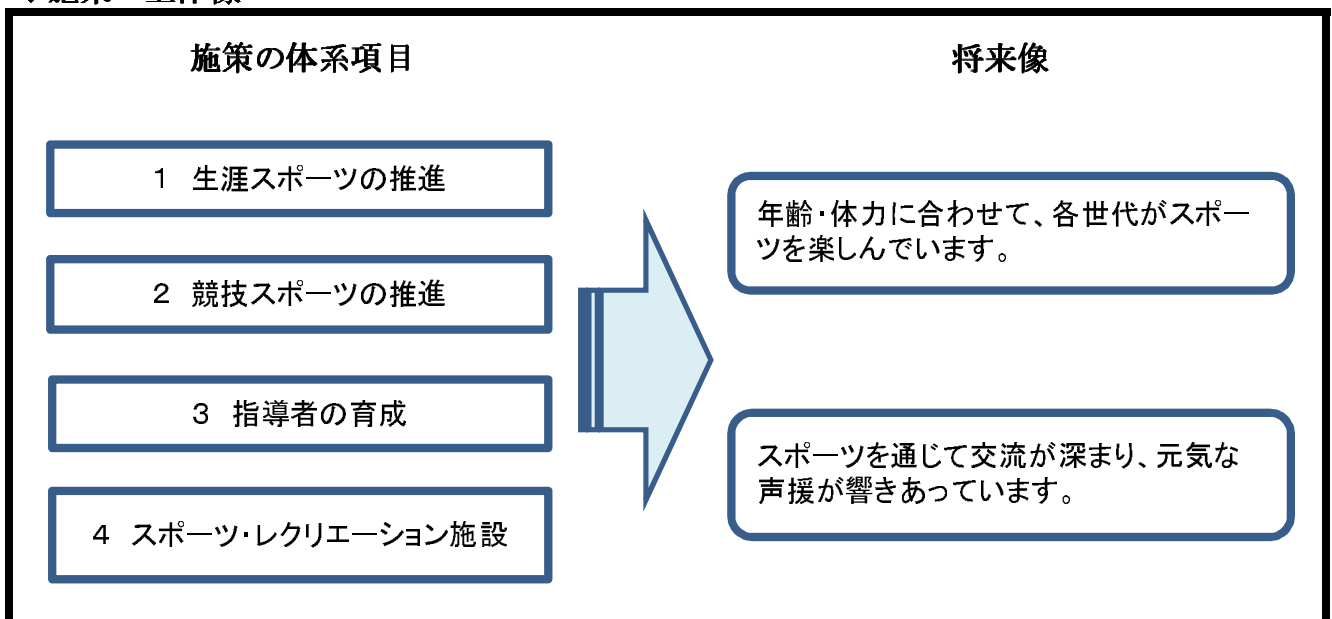


<b>施策評価シート</b> (平成30年度評価実施)	<b>担当 部課名</b>	教育委員会 体育課	<b>関連 部課名</b>	
--------------------------------	-------------------	--------------	-------------------	--

◆第四次蒲郡市総合計画(2011～2020)

<b>施策名</b>	スポーツ
<b>基本目標</b>	こころ豊かに夢をはぐくむまちづくり【教育・文化】
<b>施策の説明</b>	年齢や体力に合わせて各世代が気軽にスポーツを楽しめるように、ニュースポーツを含む多様な生涯スポーツの普及や競技スポーツの推進、指導者の育成、スポーツ・レクリエーション施設の充実などの取組を推進します。

◆施策の全体像



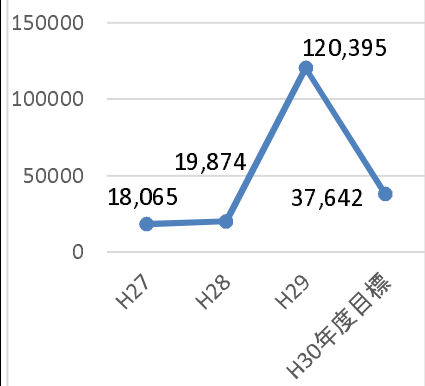
◆施策の体系項目に係る具体化した取組み実績(括弧内は単位)

施策の体系項目		生涯スポーツの推進																																
1	三河湾健康マラソン大会(人)	ニュースポーツ普及事業(人)	学校体育施設開放利用者数(人)																															
	<table border="1"> <tr><th>年度</th><td>H27</td><td>H28</td><td>H29</td><td>H30年度目標</td></tr> <tr><th>参加者数(人)</th><td>3,462</td><td>3,064</td><td>3,015</td><td>3,600</td></tr> </table>	年度	H27	H28	H29	H30年度目標	参加者数(人)	3,462	3,064	3,015	3,600	<table border="1"> <tr><th>年度</th><td>H27</td><td>H28</td><td>H29</td><td>H30年度目標</td></tr> <tr><th>参加者数(人)</th><td>494</td><td>600</td><td>1,682</td><td>1,100</td></tr> </table>	年度	H27	H28	H29	H30年度目標	参加者数(人)	494	600	1,682	1,100	<table border="1"> <tr><th>年度</th><td>H27</td><td>H28</td><td>H29</td><td>H30年度目標</td></tr> <tr><th>利用者数(人)</th><td>98,336</td><td>97,818</td><td>100,351</td><td>101,000</td></tr> </table>		年度	H27	H28	H29	H30年度目標	利用者数(人)	98,336	97,818	100,351	101,000
	年度	H27	H28	H29	H30年度目標																													
参加者数(人)	3,462	3,064	3,015	3,600																														
年度	H27	H28	H29	H30年度目標																														
参加者数(人)	494	600	1,682	1,100																														
年度	H27	H28	H29	H30年度目標																														
利用者数(人)	98,336	97,818	100,351	101,000																														
<b>担当者評価</b>																																		
<p>三河湾健康マラソン大会は3kmの部の定員を減らし、総数で3,600人定員としたが、3kmの部の申込者が定員に達していない。そのため参加者数を増やす工夫が必要である。</p> <p>ニュースポーツ普及事業は、これまで、ノルディックウォーキング、ダーツ、ユニホックの教室を開いてきたが、平成29年度から新たにスナッグゴルフ教室を開催し普及・振興を進めている。</p> <p>学校開放については利用者グループのマナーの悪化傾向が見受けられる。また、学校の体育備品の老朽化も目立ってきている。</p>																																		
施策の体系項目		競技スポーツの推進																																
2	スポーツ少年団大会参加者(人)	市民総合体育大会参加者(人)	—																															
	<table border="1"> <tr><th>年度</th><td>H27</td><td>H28</td><td>H29</td><td>H30年度目標</td></tr> <tr><th>参加者数(人)</th><td>333</td><td>415</td><td>415</td><td>500</td></tr> </table>	年度	H27	H28	H29	H30年度目標	参加者数(人)	333	415	415	500	<table border="1"> <tr><th>年度</th><td>H27</td><td>H28</td><td>H29</td><td>H30年度目標</td></tr> <tr><th>参加者数(人)</th><td>6,716</td><td>6,576</td><td>6,634</td><td>6,700</td></tr> </table>	年度	H27	H28	H29	H30年度目標	参加者数(人)	6,716	6,576	6,634	6,700	—											
	年度	H27	H28	H29	H30年度目標																													
参加者数(人)	333	415	415	500																														
年度	H27	H28	H29	H30年度目標																														
参加者数(人)	6,716	6,576	6,634	6,700																														
<b>担当者評価</b>																																		
<p>少子高齢化に伴い、競技スポーツ人口が減少する傾向があるが、スポーツ少年団や体育協会加盟スポーツ団体が実施する各種競技大会に参加することにより、心身の健全な発達や健康増進につなげることができる。各競技大会への参加者を増やすための広報周知に協力をしていく。</p>																																		

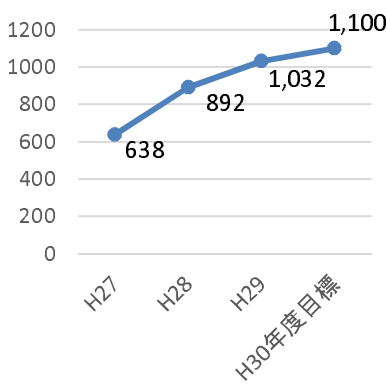
施策の体系項目

スポーツ・レクリエーション施設の充実

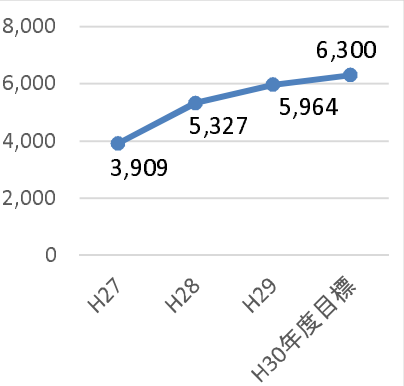
3 体育施設修繕及び工事(千円)



中央小プール利用状況(人)



ラグナシアプール利用状況(延人数)



担当者評価

施設を維持していくための修繕必要箇所は増加しており、大規模改修が必要となってきたものもある。平成30年度は海陽多目的広場にベンチ型スタンド・更衣室を新設し、快適に利用できる施設としていく。また、老朽化した三谷グラウンドの高圧受変電設備の更新をする。今後も計画的な施設・設備の維持・更新を図っていく。

平成25年度から実施している市民プール代替事業で中央小プールは徐々に制度が浸透しの利用者が増加してきている。ラグナシアプールは平成28年度から1人2回利用できるようにしたため、利用者数が大幅に伸びた。

◆施策の現状分析(指標の推移から見た現状分析)

指標の推移		指標の説明(設定理由)										
1	<p>体育施設利用率(回)</p> <table border="1"> <tr><th>年度</th><th>利用率(回)</th></tr> <tr><td>H27</td><td>5.9</td></tr> <tr><td>H28</td><td>5.6</td></tr> <tr><td>H29</td><td>5.8</td></tr> <tr><td>H32年度目標</td><td>6</td></tr> </table>	年度	利用率(回)	H27	5.9	H28	5.6	H29	5.8	H32年度目標	6	<p>市民の体育施設の利用率を測る。</p> <p>(体育センター利用者数+野外運動施設利用者数+文化広場利用者数+学校体育施設開放利用者数) / 蒲郡市人口            (185,968人+150,314人+30,658人+100,351人) / 80,379人 ≒ 5.8回</p> <p>一人当たり年5.8回体育施設を利用した。</p>
	年度	利用率(回)										
H27	5.9											
H28	5.6											
H29	5.8											
H32年度目標	6											
指標の分析	<p>体育施設の利用率を比較している。今後は施設の老朽化に伴う一時的な利用休止等が発生する恐れがあるため、施設利用の推進とともに、施設の計画的な改修・修繕が必要と見込まれる。</p>											
指標の推移		指標の説明(設定理由)										
2												
	指標の分析											

◆市民等からの参考意見等

市民サービス向上に向けた意見等
<p>平成29年度に海陽多目的広場の利用者に対しアンケートを実施し、多くの要望をいただいた。中でも要望の多かった日よけ、観客席、荷物置き場について、平成30年度予算でベンチ型スタンド・更衣室の新設を予定しており、快適に利用できる施設としていく。</p>

◆今後の方針

No.	課題		今後の取組み
	件名	内容	
1	体育施設の維持管理について(修繕・工事)	体育施設、野外運動施設ともに老朽化、経年によるコンディションの悪化が目立つ。	体育施設の老朽化は顕著であり、市民に安全かつ快適に体育施設を利用していただくためには限られた予算の中で修繕し維持管理していく必要がある。 屋外の運動施設は、グラウンド状態の悪化やフェンス等設備老朽化が激しいため今後優先順位をつけて計画的に改修していく。
2	三河湾健康マラソン大会	申込者数が定員(3,600人)に達していない。	平成29年度に3kmの部の定員の見直しを図ったが、定足数の確保ができなかった。今後も引き続き参加者の裾野を広げるように周知を図っていく。 また、健全に大会運営をしていく上で、参加費や参加賞等の見直しを検討する時期にきている。
3			
4			

◆施策評価

構成事業の進捗状況	B: おおむね計画どおり進行している。
施策の進め方	B: 一部見直しが必要である。
課長評価	<p>体育館、公園グラウンドといった大型体育施設は老朽化、経年によるコンディションの悪化が著しい。体育館は耐震性も不足しているため、早急に今後の方向性を決め、具体的な対応策を実施していきたい。その他の体育施設もコンディションはよいとはいえないため、計画的な改修を進める必要がある。</p> <p>体育施設の有効利用として、市外の方が参加する大会や合宿を誘致し、宿泊客数の増加、観光振興も視野に入れた取り組みを、関係部局と連携し進めていく。</p> <p>少子高齢化に伴い競技人口は減少の傾向にあるが、気軽に出来るニュースポーツの普及を進め市民の健康増進につなげていきたい。</p> <p>市民が参加するイベントである三河湾健康マラソンは平成29年度に定員を見直したものの3kmの部の定員割れが続いている。普段運動をしない人でも気軽に参加できる距離でもあるため、市民のスポーツ参加へのきっかけとなるよう広く参加を呼びかける必要がある。</p>

施策の進捗状況	B: 目指す将来像実現に向けておおむね計画どおり進行している。
部長評価	<p>生涯スポーツの普及、競技スポーツの推進などスポーツ振興への取り組みについては、各種大会の開催及び参加実績からも、一定の成果が得られているが、更に推進を図るため、ニュースポーツの普及促進やスポーツ合宿等の誘致など、宿泊数の増加や観光振興も視野に入れた対策を実施していかなければならない。</p> <p>競技施設・設備については、ほとんどの施設が老朽化しており、早急に対応すべきである。そのような状況の中、公園グラウンド野球場、陸上競技場については平成29年度に整備を行った。また、体育館については、市民の安全・安心な利用も考慮し、今後の方向性を早急に決め、具体的な対応をしていかなければならない。</p>

事務事業一覧

総合計画	所管課	番号	事業名	人件費を除く 事業費(千円)	人件費(参考) (千円)	人工	評価 (担当者)	事業の 種別	新規 事業	達成 状況	市長マ フェスト	実施 計画
5-4	体育課	1	学校体育施設開放事業	2,697	2,244	0.58	B	ア	オ	B	—	×
5-4	体育課	2	スポーツ教室開設事業	389	2,116	0.53	B	カ	オ	B	—	×
5-4	体育課	3	スポーツ大会等開催事業	414	2,930	0.65	A	カ	オ	B	—	×
5-4	体育課	4	三河湾健康マラソン大会開催 事業	500	4,310	0.95	A	オ	オ	C	—	×
5-4	体育課	5	プロ野球ウエスタンリーグ公 式戦開催事業	1,670	2,717	0.48	A	オ	オ	C	—	×
5-4	体育課	8	市町村対抗駅伝競走参加事業	420	1,110	0.20	A	オ	オ	B	—	×
5-4	体育課	11	施設整備事業	116,480	2,910	0.50	B	エ	オ	B	1	×
5-4	体育課	12	さがらの森管理事業	2,787	667	0.13	B	ウ	オ	B	1	○